

九州共立大学大学院  
経済・経営学研究科 経済・経営学専攻における修士論文の審査について

九州共立大学大学院 経済・経営学研究科 経済・経営学専攻 修士課程における修士論文の審査は、学位授与方針および3つの養成する人材像を踏まえ、以下のような審査基準および評価観点や、修士論文審査委員会での審議経過等に基づいて総合的に評価する。

- (a) 経済の発展と社会への貢献に寄与するものであること。
- (b) 先行研究について十分な知見を有した上で、研究の背景・意義についての検討がなされていること。
- (c) 研究方法のデータ、資料などの処理、分析、解釈の仕方が適切であること。
- (d) 論文として一貫した論旨で構成されており、かつオリジナルな結論が提示されていること。
- (e) 確かな表現力で論文を作成しており、体裁も整っていること。
- (f) 公開発表会において、発表や質疑応答の回答が適切であること。

九州共立大学大学院  
スポーツ学研究科スポーツ学専攻における修士論文の審査について

九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程における修士論文の審査は、学位授与方針および4つの養成する人材像を踏まえ、以下のような評価観点及び審査基準や、論文審査委員会での審議経過等に基づいて総合的に評価する。

- (ア) 研究目的がスポーツ学および専門領域の諸課題をふまえながら明確に示されている。
- (イ) 研究目的を達成するための研究方法が妥当である。
- (ウ) 研究上得られたデータや資料等に信頼性が認められ、分析や解釈等が適切になされている。
- (エ) 引用・参考文献等が適切に取り扱われ、学術論文としての体裁が整っている。
- (オ) 研究倫理が遵守されている。
- (カ) 研究成果が学術的な意義およびスポーツ学分野への応用可能性を有している。